

第7回リレーシンポジウム in 大野市

鳥獣害のその先へ

～地域の中でどう生かすか～



大野市の一部地域は白山ユネスコエコパークの移行地域に登録されています。今回のリレーシンポジウムでは、白山周辺で増加する鳥獣害の現状や背景について理解を深めるとともに、猟友会の役割や取り組み、鳥獣を地域資源として活かす実践事例を紹介します。「自然と共存する地域づくり」について、幅広い視点から一緒に考えてみませんか。

参加無料!

開催日

令和8年

3月15日

日

9:30～12:00

会場

結とぴあ 305・306号室

定員

先着50名

～プログラム～

はじめに

9:35～

白山ユネスコエコパークの紹介

白山ユネスコエコパーク協議会事務局

西村 かおり氏

お申し込みはQRから!



申込締切 3月12日(木)

講演会 1

「人と野生動物:これからの
付き合い方を考える」

9:45～

鳥獣害が起きている背景や実態について
わかりやすくお伝えします。



東京大学大学院
総合文化研究科特任研究員

北川 真紀氏

専門は文化人類学。2018年より約2年間大野市に滞在し
猟友会とともに活動した。主な論文に「猟師の眼で見る
『熊問題』の人類学」『世界』995 (2025年7月号)。

講演会 2

「猟師は里山の保全者だ！」

10:20～

鳥獣を「地域資源」として循環させる仕組み
づくりなど、ビジネスとしての視点を踏まえた
実践談を紹介します。



郡上里山株式会社(猪鹿庁) 代表

興膳 健太氏

福岡県出身。2007年に郡上へ移住し猟師として活動をは
じめ「猪鹿庁」を設立。狩猟の6次産業化、「獣害」を
「獣益」へ転換する地域モデルづくりで全国的な注目を
集める。



座談会&試食会

「鳥獣害の“いま”と“これから”」-猟友会の本音トークから考える-

11:05～

北川 真紀氏 × 興膳 健太氏 × 地元猟友会

大野市の現状を共有しながら、多様な視点でこれからの地域づくりについて考えます。
座談会後にはジビエの試食会を開催。登壇者とのフリートークもお楽しみください。



主催 白山ユネスコエコパーク協議会・大野市

協力 福井県猟友会大野支部(青年部)

問合わせ 大野市観光交流課 TEL: 0779-64-4817 メール: kanko@city.fukui-ono.lg.jp

白山ユネスコエコパークって?

HPIはこちら▶▶▶

